

走って感じる明石の風 サイクリング

明石海峡大橋や淡路島を臨む「浜の散歩道」を自転車に乗って巡りました。松江から江井島まで約8キロあり、沿道にはアカシゾウや「明石原人」が発掘された場所、明石という地名の由来が書かれた碑もあり、歴史が感じられます。お問い合わせ／広報課 (TEL918-5001 FAX918-5101)

あかしの景観市民アンケート(2024)から

未来に残したい景観として、海への眺め、海岸、港の回答が多くありました。

江井島の海岸からの景色に一目惚れ

淡路島を望む景色や、海の眺望をこれからも残したい

浜の散歩道。早朝、明石海峡を背にのぼる日の出は最高です

NEW

サイクルラックを新たに設置しました



海岸沿いのトイレ付近などに9基のサイクルラックを設置。自転車置き場があることで、歩行者の安全も確保します。休憩のときにお使いください。



アカシゾウ化石発掘地

約120～180万年前に生息していたアカシゾウの発掘地。西側には、「明石原人」の腰骨が発見されたところも。



江井島海岸

ヤシの木が立ち並ぶ白い砂浜からは、明石海峡や淡路島を一望できます。江井島の由来(エイが向かってくる嶋、ええ水が出る井戸のある嶋)が描かれた石碑(写真)も。



海沿いを散歩することが日課です



明石原人の壁画



八木遺跡公園の少し東側にあるモザイクパネル。東播磨地域の海岸の変遷を表しています。



小川で水遊び、水がひんやりして気持ちいいね



みんなで魅力発信!!

市のInstagramでは、明石のイベントや季節の写真、ショート動画などを投稿しています。



#浜の散歩道 #ええとこ明石のハッシュタグをつけてみなさんも明石の写真を投稿してくださいね。



県のInstagram、「東はりま・北はりまサイクリング」もぜひご覧ください

@cycling.enharima

で楽しむ 浜の散歩道



赤石の碑



矢に射られたシカが血で赤く染まり、そのまま岩(赤石)になったという伝説は、「あかし」という地名の由来の1つ。その岩は現在、林崎・松江海岸の沖に沈んでいます。



東側入り口



@granato_05.08



ハマヒルガオも見ごろです



県内8か所の「ひょうごサイクリングモデルルート」を紹介する看板も。サイクリングで各地の魅力を感じてみよう。



自転車に乗るときは

- 自転車に乗るすべての人の乗車用ヘルメットの着用が、道路交通法で「努力義務化」されています。
- 車道の左側を走りましょう。(歩道を走るには、一定の条件があります)
- スピードの出しすぎに注意し、歩行者優先で走りましょう。

八木遺跡公園